

# 要配慮者利用施設の 避難確保計画の作成について

## ①学習編

- (計画の必要性・水害リスク・避難場所  
・避難行動のタイミングと役割分担)
- 

令和3年 川島町





## ■ 要配慮者利用施設の「避難確保計画」とは

- **避難確保計画**とは、施設周辺が大雨などで浸水するおそれがある場合、**避難経路**や**避難先**、避難行動の**役割分担**などを**あらかじめ決めておく**ことで、いざという時に、**要配慮者利用施設利用者**の**安全を確保**するための計画です。

## ■ 避難確保計画の作成手順について

- この資料は、計画をつくる前に**知っておいていただきたいこと**や、実際の**計画のつくりかた**について解説します。

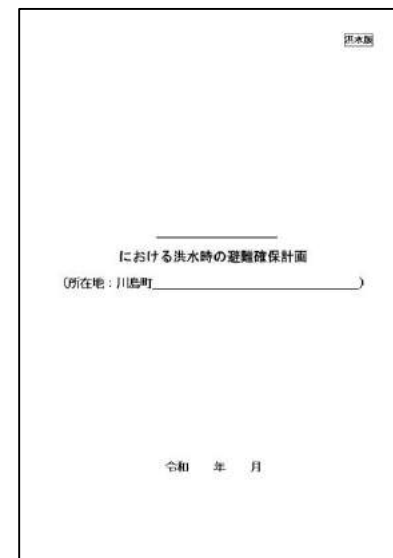


### ①学習編：

計画作成の**必要性**や**川島町の水害リスク**、**避難場所**、**避難行動のタイミング**と**役割分担**について解説します。

### ②作成編（別冊）：

実際に、**避難確保計画**の**作成方法**について解説します。



# 目次

編	No.	内容	ページ
①学習編	1 ステップ	避難確保計画作成の必要性	P.3～
	2 ステップ	川島町の水害リスク	P.9～
	3 ステップ	避難場所について	P.21～
	4 ステップ	避難行動のタイミングと役割分担	P.25～
②作成編 (別冊)	5 ステップ	避難確保計画作成方法	P.3～ (別冊)
	6 ステップ	計画の提出について	P.41～ (別冊)

本資料は「川島町」

# 【ステップ1】

---

## 避難確保計画作成の必要性

# 1. 風水害による被害の頻発

- 近年、大型台風が発生や集中豪雨等により、多くの風水害被害が全国各地で発生しています。

岡山県倉敷市 小田川 (H30年7月豪雨(西日本豪雨))



大分県日田市小野地区 斜面崩壊 (H29年7月九州北部豪雨)



愛媛県大洲市 肱川 (H30年7月豪雨(西日本豪雨))



茨城県常総市 鬼怒川破堤 (H27年9月関東・東北豪雨)

図 各浸水被害の様子 (写真:国土交通省)

# 1. 風水害による被害の頻発

## ■ 要配慮者利用施設でも、被害が発生しています。

- 平成21年の中国・九州北部豪雨では、山口県防府（ほうふ）市で土砂災害警戒区域内の特別養護老人ホームが被災しました。
- 平成28年の台風10号では、岩手県岩泉町で洪水により小本川が氾濫し、高齢者グループホームが被災しました。



写真：中国地方整備局

図 H21年7月中国・九州北部豪雨  
山口県防府市 死者7名(災害時要配慮者)



写真：国土交通省

図 H28年8月 台風10号  
岩手県岩泉町 死者9名(入居者)

## 2. 避難確保計画作成の義務化

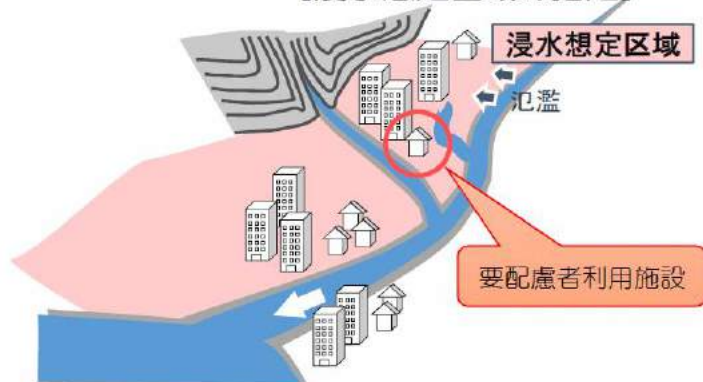
### ■ 要配慮者利用施設の「避難確保計画作成」と「避難訓練」が義務化されました！

- 水防法及び土砂災害防止法の改正(H29.6)により、洪水浸水想定区域内や土砂災害(特別)警戒区域内で、自治体の地域防災計画で定められた要配慮者利用施設について、避難確保計画作成・訓練の実施が義務化されました。
- 計画作成しない場合には、市町村長からの指示、それに従わない場合にはその旨が公表される場合があります。
- 平成31年3月末時点で、要配慮者利用施設(67,901施設)のうち、計画作成済施設は24,234施設(約35.6%)です。
- 国土交通省は2021年度(令和3年度)迄に作成率を100%とし、**逃遅れによる人的被害ゼロの実現**を目指しています。

ポイント!

浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設※の管理者等は、**避難確保計画**の作成・**避難訓練**の実施が**義務**となりました。 ※ 市町村地域防災計画にその名称及び所在地が定められた施設が対象です。

【浸水想定区域の指定】



※「洪水浸水想定区域」とは、河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域であり、河川等管理者である国または都道府県が指定します。

【土砂災害警戒区域の指定】

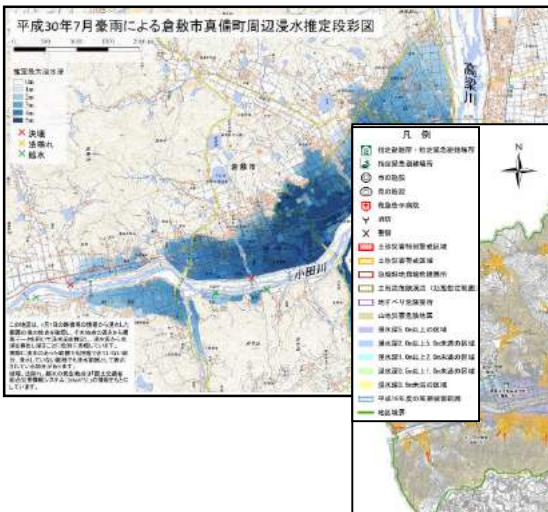


※「土砂災害警戒区域」とは、土砂災害が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、都道府県知事が指定します。

### 3. 避難確保計画の作成と訓練の必要性

#### ■ 水害リスクを「知っている」だけでは、実際の避難行動に繋がらないことが課題

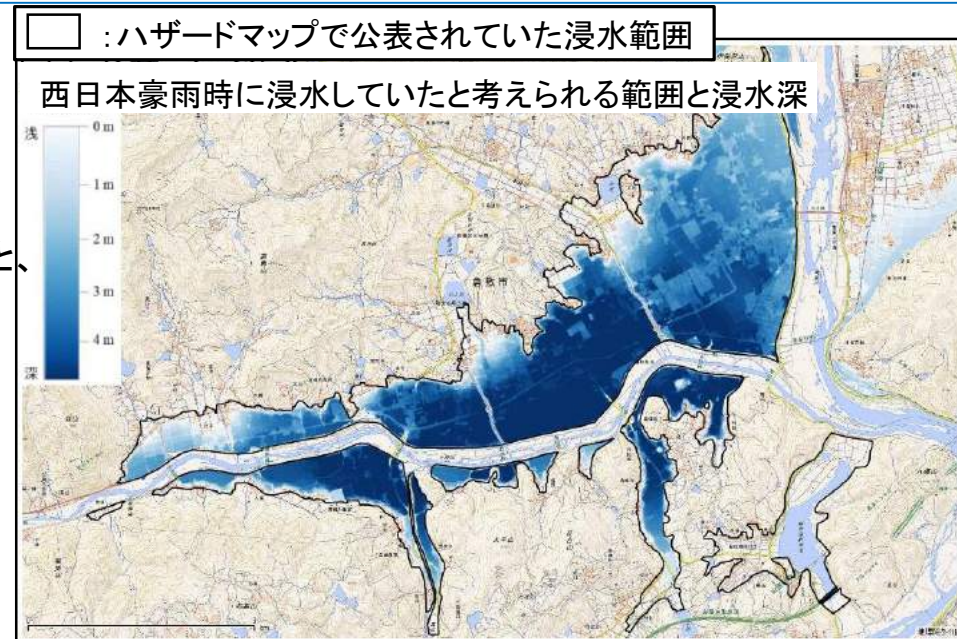
- H30年7月豪雨（西日本豪雨）による高梁川水系小田川の氾濫の際、真備町では50名の方が亡くなり、亡くなられた方のおよそ9割が、自宅で被害に遭ったとされています。
- 一方、倉敷市では、平成29年2月に、洪水ハザードマップを市内全戸に配布しており、西日本豪雨で浸水した範囲とハザードマップの範囲は、ほぼ一致する結果となりました。



左図 平成30年7月豪雨による倉敷市真備町周辺浸水推定段彩図

右図 倉敷市洪水ハザードマップ

重ね合わせると、  
浸水範囲が  
ほぼ一致



- 避難確保計画を作成し、「いざという時について考えてみる」、「具体的にイメージする」ことが必要です。
- さらに作成した計画をもとに、災害に備える取組（避難訓練等）を継続する事が大切です。



# 4. 要配慮者利用施設の避難の好事例

## ■ 特別養護老人ホーム川越キングスガーデンの事例

- 埼玉県川越市の川越キングスガーデンでは、過去の水害経験を踏まえ、洪水に対する防災マニュアルを作成しており、毎年、避難訓練を実施しています。
- また、平成30年11月の関東地方整備局、埼玉県及び川越市等による「避難確保計画作成の講習会（前期・後期）」に参加し、平成31年1月に避難確保計画を作成・提出しました。
- 令和元年10月の台風第19号においても、避難確保計画及び避難訓練に基づき、迅速な避難行動を実施し、職員、利用者100人全員が無事避難することができました。

**【川越キングスガーデン】**

- 平成19年の出水を受けて防災マニュアルを作成
- 避難訓練の実施(毎年実施)
- 避難確保計画作成の講習会に参加(平成30年11月)
- 避難確保計画の作成・提出(平成31年1月)

↓

令和元年10月の台風第19号では、避難確保計画及び毎年の避難訓練に基づき、迅速な避難を実施し、職員・利用者全員が無事避難

**台風第19号時の川越キングスガーデンの対応**

**12日 10時頃** 重篤者の移動、避難のための準備を開始  
職員24人待機、水位・雨量情報収集

**13日 2時頃** 避難開始、川越市に避難開始の報告

**氾濫** ↓ **越辺川の破堤**

**13日 4時** 避難完了、川越市へ報告

**13日 夕方** 警察等により、近傍の避難所へ全員避難





スロープ・階段によりC棟(2階)へ避難



【特別養護老人ホーム 川越キングスガーデン】  
利用者100人

到達水位 A棟 B棟 C棟

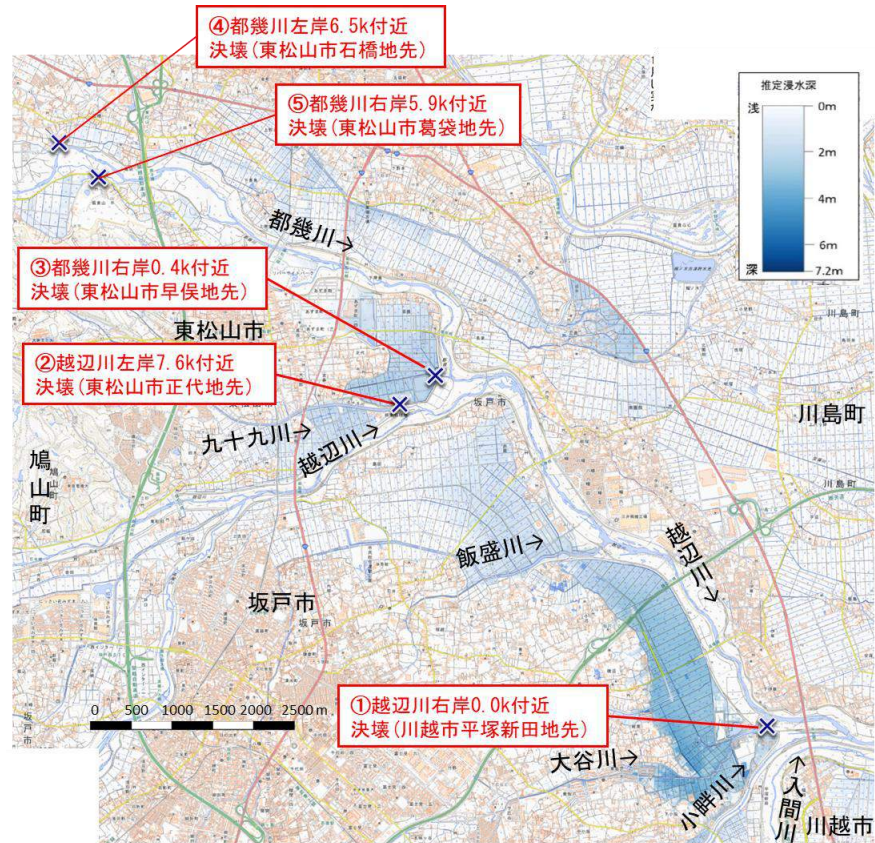
## 【ステップ2】

---

# 川島町の水害リスク

# 1. 川島町における水害の履歴

- 川島町では、台風や大雨の際に都幾川、越辺川、入間川、市野川などがはん濫する可能性があります。
- 令和元年東日本台風（台風第19号）では、新江川（東村山地域）で堤防が決壊し、浸水被害が発生しました。

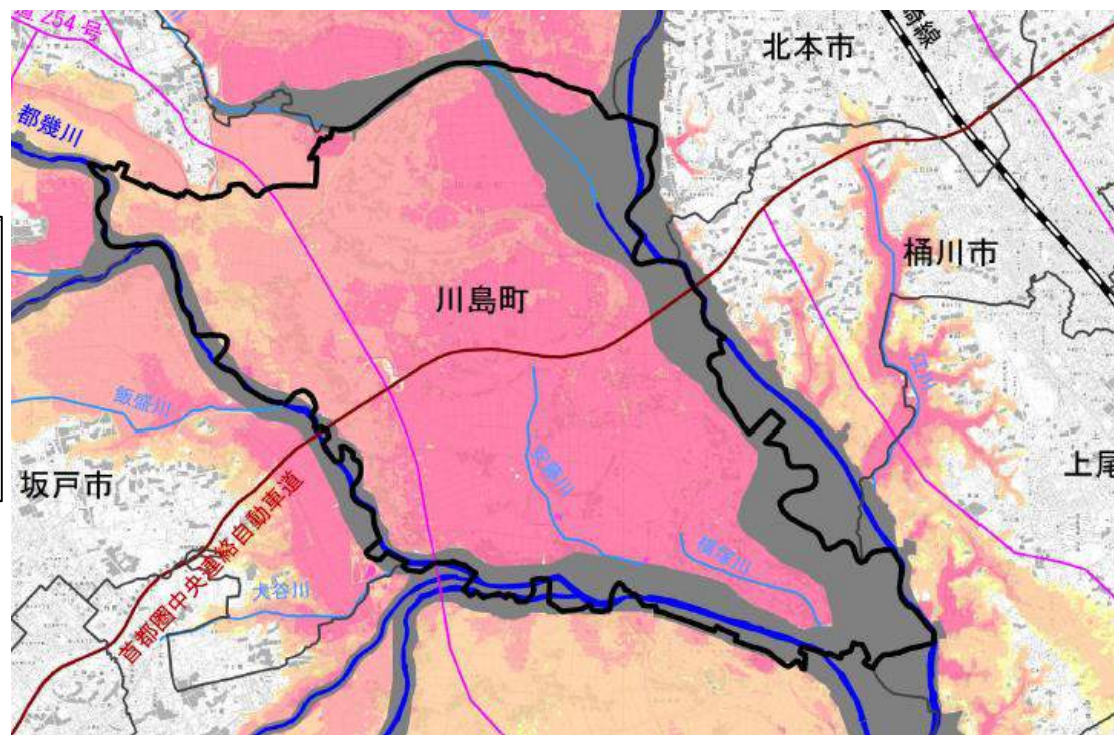
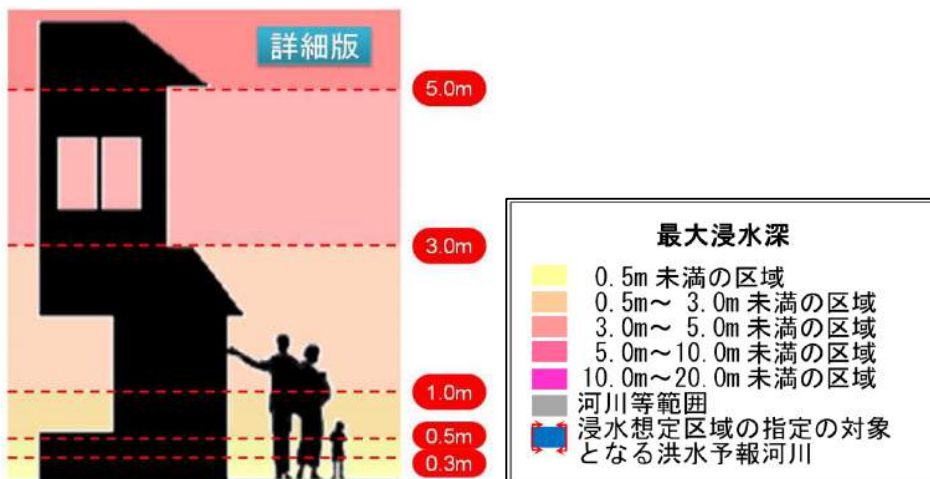


※令和元年台風19号に伴う大雨による浸水推定段彩図(都幾川1)【暫定】<速報>  
 10月14日16時作成10月18日一部修正(国土地理院)  
 (https://www1.gsi.go.jp/geowww/201910/shinsui/09\_shinsui\_toki\_1.pdf)を加工して作成

## 2. 洪水時に想定される浸水範囲・浸水深

### ■ もし河川がはん濫したら・・・

- ・ 町内全域が浸水し、最大約5～10m浸水する可能性があります。
- ・ 浸水深2mでも、1階部分は浸水してしまいます。



荒川上流河川事務所 浸水想定区域

検索

- ・ 国土交通省荒川上流河川事務所のHPでは、荒川や入間川などがはん濫した場合の浸水深や浸水範囲を地図上に示した、「洪水浸水想定区域図（想定最大規模）」を公表しています。施設の周りの浸水深を確認してみましょう！

### 3. 施設周辺が浸水した場合の影響

#### ■ 施設が浸水した場合・・・

- ・ 施設が平屋建ての場合、3.0mの浸水で施設は天井付近まで浸かることとなります。
- ・ 浸水深が0.5mの場合でも、ほとんど外は歩けなくなるものと考えする必要があります。

#### 0.5m～3.0m の浸水では…



1階軒下まで浸水

ドアが開かない

#### 0.5m 以下の浸水では…



1階床下が浸水

歩行困難

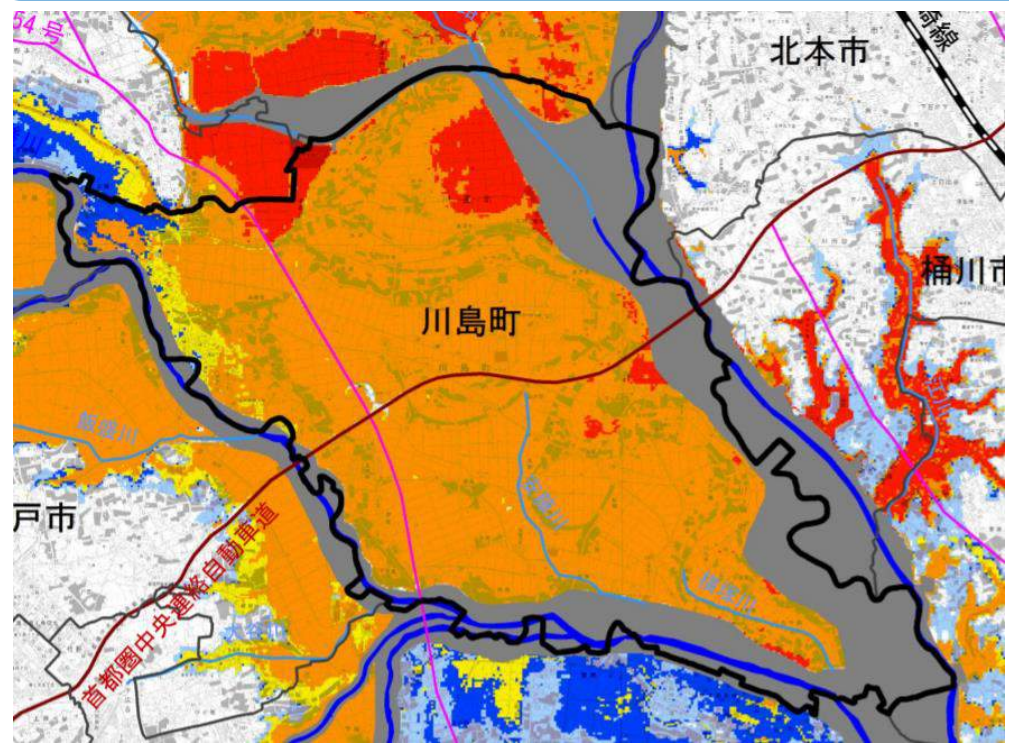


平成30年7月豪雨時の倉敷市真備町の状況

# 4. 洪水時に想定される浸水継続時間

## ■ もし河川がはん濫したら・・・

- ・ 町内全域が浸水し、最大約2週間浸水が継続する可能性があります。
- ・ また、浸水状態が続くことで「長期間にわたり孤立する恐れ」があります。



凡例  
浸水継続時間

- 12時間
- 24時間(1日間)
- 72時間(3日間)
- 168時間(1週間)
- 336時間(2週間)
- 672時間(4週間)

洪水浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川

河川等範囲

市区町村界

※「浸水継続時間」  
浸水深が50cmに達してから、  
その水深を下回るまでにかかる  
時間のことをいう。

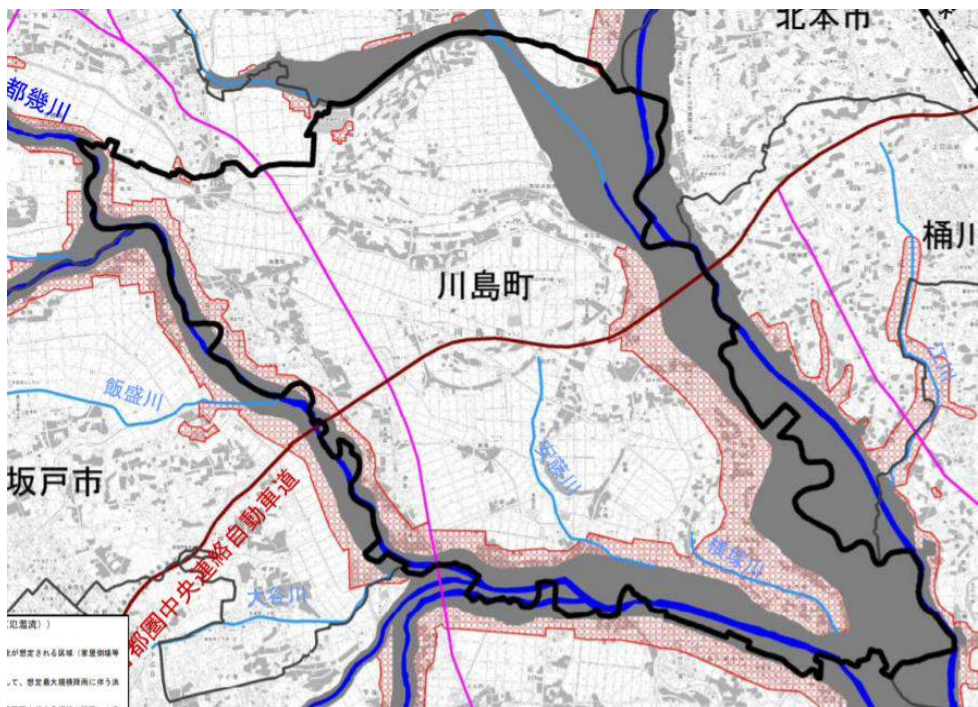
荒川上流河川事務所 浸水想定区域

- ・ 浸水継続時間を地図上に示した、「洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）」も、国土交通省荒川上流河川事務所のHPで公表されています。
- ・ 施設の周りの浸水継続時間を確認してみましょう！





# 5. 洪水時に想定される家屋倒壊等

## ■ もし河川がはん濫したら・・・

- 特に、荒川、入間川、都幾川、越辺川沿いで、**家屋が倒壊・流失する等の危険性**があります。



凡 例

-  家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)
-  洪水浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川
-  河川等範囲
-  市区町村界

※「家屋倒壊等氾濫想定区域」  
洪水時に家屋が倒壊・流失する等の危険性が高い範囲を示したものをいう。

荒川上流河川事務所 浸水想定区域

- 家屋倒壊危険ゾーンを地図上に示した、「洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域）」も、国土交通省荒川上流河川事務所のHPで公表されています。
- 施設の周りの家屋倒壊危険ゾーンを確認してみましょう！**

# 6. 施設周辺の水害リスクを確認する方法@重ねるハザードマップ

- 浸水状況を確認する手段をご紹介します。
- 国土交通省の「ハザードマップポータルサイト」では、洪水時に想定される浸水深や土砂災害リスクの分布状況をまとめて確認することができます。

ハザードマップポータル 検索

国土交通省ハザードマップポータルサイト  
～身のまわりの災害リスクを調べる～

使い方 利用規約 問い合わせ 関連情報

「重ねるハザードマップ」を使用します

重ねるハザードマップ  
～災害リスク情報などを地図に重ねて表示～

洪水・土砂災害・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示できます。

地図を見る

場所を入力  
例：茨城県つくば市北郷1 / 国土地理院

表示する情報を選ぶ

- 洪水(想定最大規模)  
洪水(計画規模)はこちら
- 津波
- 土砂災害
- 道路防災情報

※掲載データに関する留意事項

重ねるハザードマップ」に施設の住所を入力

重ねるハザードマップ  
～災害リスク情報などを地図に重ねて表示～

洪水・土砂災害・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴などを地図や写真に自由に重ねて表示できます。

②検索

①住所を入力（例：川島町役場）

川島町役場

※地名検索は大字までの対応です

表示する情報

- 洪水(想定最大規模)  
洪水(計画規模)はこちら
- 津波
- 土砂災害
- 道路防災情報

※掲載データに関する留意事項



# 6. 施設周辺の水害リスクを確認する方法@重ねるハザードマップ

■ 施設位置が示されますので、確認して下さい。

① 画面上の操作で移動や拡大・縮小ができます。

② 操作マニュアルは、画面上の「使い方」にあります。

②操作マニュアルがあります



重ねるハザードマップ ~自由にリスク情報を調べる~

川島町役場

使い方

利用規約

ホーム

選択中の情報

災害種別で選択



洪水

(想定最大規模)



土砂災害



津波



道路防災情報

掲載データに関する留意事項

すべての情報から選択

選択情報のリセット

表示中の情報はありますか

例)川島町役場

①地図の拡大・縮小ができます (マウスのホイールでも可能です)

# 6. 施設周辺の水害リスクを確認する方法@重ねるハザードマップ

■ 確認したい「リスク情報」を選択します。

重ねるハザードマップ ~自由にリスク情報を調べる~

川島町役場

使い方 利用規約 ホーム

選択中の情報

災害種別で選択

洪水 (想定最大規模) 土砂災害

津波 道路防災情報

①「洪水」をクリック

例)川島町役場

川島IC 三保谷宿 川田谷

500 m

# 6. 施設周辺の水害リスクを確認する方法@重ねるハザードマップ

■ 洪水時の想定浸水深が表示されます。



# 6. 施設周辺の水害リスクを確認する方法@重ねるハザードマップ

■ 洪水時の想定浸水深が表示されます。

重ねるハザードマップ ~自由にリスク情報を調べる~

川島町役場

使い方 利用規約 ホーム

選択中の情報

災害種別で選択

- 洪水 (想定最大規模)
- 土砂災害
- 津波
- 道路防災情報

掲載データに関する留意事項

すべての情報から選択

選択情報のリセット

指定緊急避難場所

洪水

解説 凡例

透過率: 20%

洪水浸水想定区域 (想定最大規模)  
可川が氾濫した際に浸水が想定される区域と水深

凡例	水深
浅黄色	0.3m未満
黄色	0.3~0.5m
黄褐色	0.5~1.0m
赤褐色	1.0~3.0m
赤色	3.0~5.0m
暗赤色	5.0~10.0m
紫褐色	10.0~20.0m
紫色	20.0m以上

注意点  
このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

データの掲載状況一覧  
データについて

地図上で自分の施設の位置などをクリックするとその地点の浸水深が表示されます

洪水によって想定される浸水深 : 5m~10m

# 6. 施設周辺の水害リスクを確認する方法@重ねるハザードマップ

■ 洪水と土砂災害のリスク分布を同時に表示することもできます。

重ねるハザードマップ ~自由にリスク情報を調べる~

川島町役場

使い方 利用規約 ホーム

選択中の情報

災害種別で選択

洪水 (想定最大規模)

土砂災害

津波

道路防災情報

掲載データに関する留意事項

すべての情報から選択

川島町

石戸宿 (六)

石戸宿 (五)

石戸宿

自然観察公園

△26.0

石戸

100 m

②「土砂災害」をクリック

地図上で拡大するとより詳細な位置を確認できます。

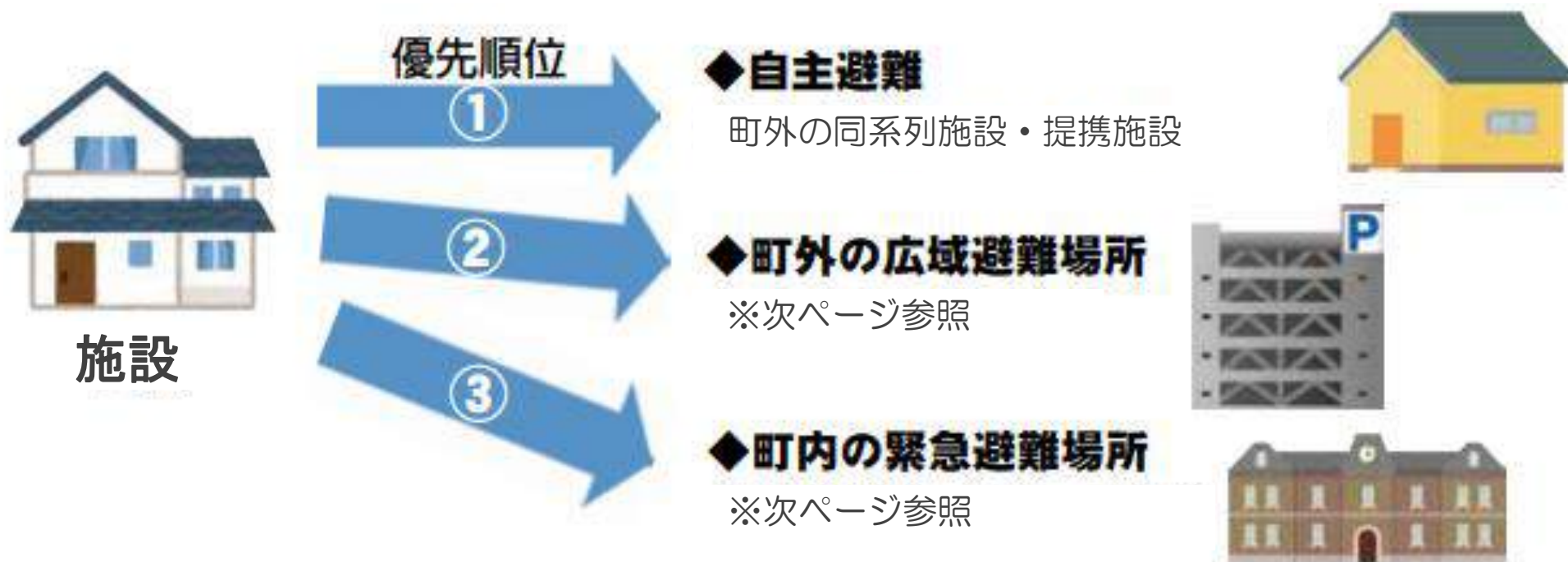
## 【ステップ3】

---

### 避難場所について

# 1. 避難方法について

- もし河川がはん濫したら、町内全域が浸水する危険性があります。  
町内にとどまるのは危険ですので、**浸水のおそれがない町外へ避難しましょう！**
- なお、施設利用者の避難生活環境確保の観点から、**提携先の施設や知り合いの施設などは、有力な候補**となります。



※逃げ遅れた場合は施設の上階へ垂直避難するなど**命を守る最善の行動**をとることになります。

施設が浸水した場合は**電気やガス、水道は使えません**。けがや病気になった場合、**救助も困難**になります。

※避難先では車中泊になる可能性もあります。非常持ち出し品を事前に準備しましょう。

## 2. 避難場所について(町外の広域避難場所:優先順位②)

■ 川島町と協定を結んでいる、町外の主な避難場所です。

浸水の恐れはなく、災害時に駐車場を利用できます。

	避難場所	住所	備考
1	埼玉県こども自然動物公園	東松山市岩殿554	駐車場：約800台
2	大東文化大学緑山キャンパス	東松山市旗立台3	駐車場：約30台
3	山村学園短期大学	鳩山町石坂604	駐車場：約100台
4	松山女子高校	東松山市和泉町2-22	駐車場：約20台
5	エスタディオ東松山店	東松山市石橋1687-2	駐車場：約700台
6	ノア東松山店	滑川町羽尾3001-2	駐車場：約700台
7	パーラーEX滑川店	滑川町羽尾225-1	駐車場：約600台
8	ハイワールド	北本市深井6-87	駐車場：約850台
9	第一プラザ坂戸1000	坂戸市塚越1300	駐車場：約670台
10	D'STATION坂戸	坂戸市塚越1446-1	駐車場：約930台
11	COEDOクラフトビール醸造所	東松山市大谷1352	駐車場：約500台
12	みどりの郷あすか東松山	東松山市大谷1538-1	福祉避難所



### 3. 避難場所について(町内の緊急避難場所:優先順位③)

#### ■ 町内の緊急避難場所です。

しかし、逃げ遅れた方、自動車の用意ができない方が**緊急的に避難**する事を想定した避難場所です。**1階は浸水の恐れがあります。**

なお、**水害時には、つばさ南小学校、つばさ北小学校、(旧)小見野小学校は、避難場所となりません！！**

	避難場所	住所
1	中山小学校	中山1333番地
2	伊草小学校	伊草238番地
3	(旧)出丸小学校	上大屋敷100番地
4	川島中学校	白井沼230番地
5	西中学校	中山270番地1
6	コミュニティセンター	下ハツ林923番地

## 【ステップ4】

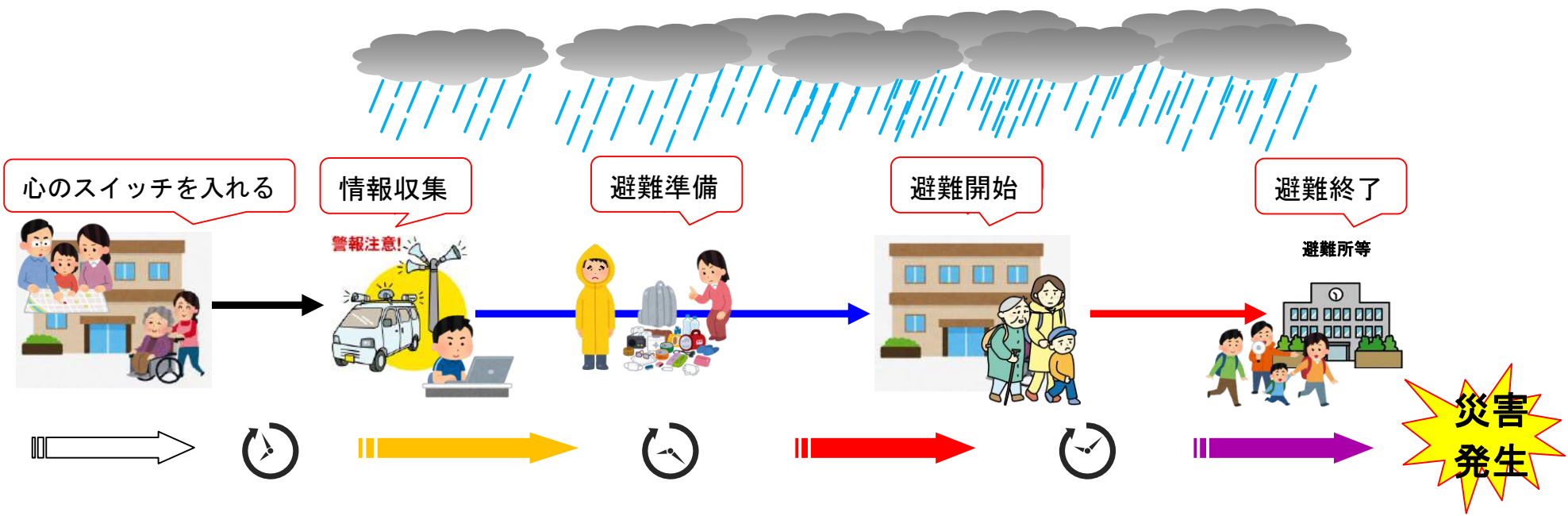
---

# 避難行動のタイミングと役割分担

# 避難行動のタイミングと役割分担

## ■ 洪水の特徴について

- 洪水は地震などの突発的に発生する災害と違い、災害発生までの時間が比較的長く、事前に災害や被害の規模などが想定できる災害です。
- そのため、災害発生時点からさかのぼって、いつ、だれが、何を、どのようにするかをあらかじめ決めておくことで、いざというときに被害を減らすことが可能です。



# 避難行動のタイミングと役割分担

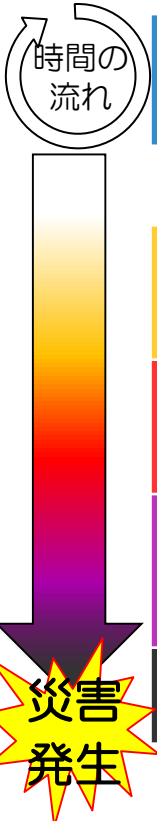
## ■ 「いつ」 行動するか . . .

- 川島町では、**町民の皆様**の避難行動の目安になるものとして、**避難情報**を公表します。
- 町が発表する避難情報やその他の情報を参考に、「いつ」行動するかあらかじめ決めておきましょう。

避難行動の参考にして  
頂きたい**第2の情報**

避難行動のキッカケに  
して頂きたい**第1の情報**

警戒 レベル	気象・水象情報	荒川上流 河川事務所 発表情報	川島町 発表情報	要配慮者利用施設 の <b>とるべき行動</b>
1	水防団待機水位到達			心のスイッチを入れる
2 注意 体制	氾濫注意水位到達 大雨注意報・洪水注意報発表	氾濫注意情報		避難準備
3 警戒 体制	避難判断水位到達 大雨警報・洪水警報発表	氾濫警戒情報	避難準備・ 高齢者等避難開始	避難開始
4 非常 態勢	氾濫危険水位到達	氾濫危険情報	避難勧告 避難指示(緊急)	避難完了
5	堤防を水が越水・堤防が破壊 大雨特別警報発表	氾濫発生情報	災害発生情報	最終的な危険回避行動



# 避難行動のタイミングと役割分担

## ■ 「だれが」「何を」「どのように」するか・・・

- ・避難行動を円滑に行うためには、あらかじめ、**役割分担**を決めておくことが重要です。
- ・以下を参考に、「だれが」「何を」「どのように」するか決めておきましょう。

### 対応班 (例)

**統括管理者  
(施設代表者)**



【役割】  
避難準備～終了  
の指揮

**情報班**



【役割】  
避難に必要な情報の収集  
と関係者への共有

**避難誘導班**



【役割】  
施設利用者の誘導や  
保護者への連絡・引き渡し

### 活動内容 (例)

 <p>避難所等の確認</p> 	 <p>非常食等の準備</p> 	 <p>職員の参集</p> 	 <p>防災情報の収集</p> 
 <p>車椅子・担架の準備</p> 	 <p>資器材の準備</p> 	 <p>備蓄品等の移動</p> 	 <p>車椅子への移動</p> 
 <p>利用者の着替え</p> 	 <p>利用者の食事</p> 	 <p>施設内移動</p> 	 <p>上層階への移動</p> 
 <p>移動車両の手配</p> 	 <p>移動車両への運搬</p> 	 <p>避難場所までの移動</p> 	 <p>夜間の移動</p> 